



アートをもっと身近に、もっと楽しみませんか。
コーヒーを飲みながら専門家の方から気軽にアートのお話を聞き、
また質問する楽しいカフェです。(今回は飲み物はありません)



第 11 回 アートカフェ in 造形大

「なにを考えてつくっているの？」

— 鍛金の技法と素材から —

藪内 公美 先生

長岡造形大学 美術・工芸学科 助教



「鍛金という技法と金属という素材を用いて作品制作をしています。」と聞いて、作家ってどんなこと考えて作品をつくっているの??と思ったことはありませんか？

ここで話すのは作品の説明(コンセプト)ではなく、作家がどのようなことを考えて作品を作り続けているのかという進化の過程を、私の作品制作を通してお伝えできればと思います。作品作りの醍醐味は人間が行うことであるということだと思っています。人間って急に思いついたり、道をそれたりして、でも後で考えると筋道が通っていたりするの面白いと思います。それは作品制作も私たちの日常でも同じではないでしょうか。

2023年2月11日(土) 午後2時~3時

(その後ギャラリーツアー 1時間程度)

会場:長岡造形大学 大講義室

参加費:無料 (コロナ感染拡大防止のため、残念ですが飲み物はありません)

定員:30名

申込締切:2023年2月3日(金)但し、定員になり次第締め切りとなります。

申込方法:①参加者のお名前、②会員 or 一般、③連絡先電話番号を記載の上で、メール(tomo@kenbitomo.org)、または電話(0258-28-4419)、またはFAX(0258-28-4115)でお申し込みください。

主催:新潟県立美術館 友の会(0258-28-4419)